北海道遺産だより

NPO 法人北海道遺産協議会
北海道遺産情報紙 Vol. 6
2011 年 9 月 26 日発行

「北海道遺産だより Vol. 6」をお届けします

暑かった夏も終わり、あっという間に肌寒い風が吹く季節となりました。
今年度前半は、年次総会の開催、協賛企業によるキャンペーン活動、様々な分野との連携の動きがありました。ますます広がりつつある北海道遺産の取り組みについて、内容盛りだくさんでお伝えします。

活動報告 ― 地域再生セミナーおよび北海道遺産交流会議を開催しました

９月８日（木）に、地域再生セミナー（主催：ふるさと財団、共催：北海道、協力：北海道遺産協議会）が開催され、同日夜には、北海道遺産交流会議を開催しました。



地域再生セミナーは、「地域資源を活用した地域再生戦略」をテーマに、170 名以上の多くのご参加をいただきました。
地域資源のブランド化の第一人者である佐々木一成氏（東京国際ターミナル㈱常務取締役）の基調講演や、地域再生マネージャー・中島淳氏の事例報告、そして、パネルディスカッションでは、フードライター・小西由稀氏、「水曜どうでしょう」でおなじみのテレビディレクター・藤村忠寿氏、当協議会の辻井会長が加わり、北海道の魅力と、その魅力を生かすための方法や課題について活発な意見交換が行われました。



「北海道の一次産業が作り出す景観や自然が織りなす多様な風景の魅力、居住空間としての環境の良さを見直し、自分たちにとって住みよいまちづくりをすることで人が訪れる・集まるまちになるのでは」など、それぞれの経験や立場からの意見が聞かれ、辻井会長からも、北海道遺産構想について、「“遺産（heritage）”ではあるが、むしろ“資産（asset）”と捉えている。それを元手にして地域で活用していくことが必要。」「そのためには見せ方も重要。例えば、湿原などの自然景観も平面だけではなく、熱気球で上空から見るなど、物事を立体的に捉えてみる。大切なのは“面白がる精神”」との意見を述べました。



同日夜には、平成 23 年度北海道遺産交流会議を北海道遺産「札幌苗穂地区の工場・記念館群」のひとつであるサッポロビール博物館で開催しました。
第 1 回選定から数えて 10 年目を迎えた北海道遺産構想について、これまでの 10 年の取組みを振り返りながら、各地域の皆さんからも最近の動きなどについてご報告をいただきました。
最後に協議会の戎谷理事（シィービーツアーズ代表取締役）から「今日集まった皆さん一人一人が北海道の大切な“資産”。今後も盛り上げていきましょう」と力強い言葉もあり、皆で心を新たにして散会となりました。



お忙しい中全道各地からお集まりいただいた皆様、会場をご提供いただいたサッポロビール博物館様、本当にどうもありがとうございました。



道・企業との連携 ―― 北海道遺産 WAON 発売！

イオン北海道株式会社から、『WAONカード』の地域版『ほっかいどう遺産WAON』が発行・発売されました。

この取り組みは、道とイオン株式会社の包括連携協定の締結により実施されているもので、北海道遺産構想の普及啓発・地域活動促進への支援として、『ほっかいどう遺産WAON』の利用金額の一部が協議会に寄付されます。

７月 28 日の発売以来、８月現在で、発行枚数はすでに２万枚にのぼり、好調な発売枚数となっています。

いくつかの遺産を表現したかわいいイラスト入りの『ほっかいどう遺産WAON』は、地域 WAON の中でも、親しみやすく、お土産需要もあるようです。

イオン北海道株式会社のホームページでは、遺産地域を取材したコラムも掲載してくださっています。ぜひ、ご覧ください。

イオン北海道株式会社『ほっかいどう遺産WAON』サイト
http://www.aeon-hokkaido.jp/waon/index.html



７月の包括連携協定的結式の様子



『ほっかいどう遺産 WAON』

キャンペーン１ ―― フレーム切手「北海道遺産」シリーズ発売中

現在、郵便局株式会社様でフレーム切手「北海道遺産」をシリーズで発売していただいております。

毎回、季節等に配慮しながら、北海道遺産の写真（各回 10 件程度）がデザインされており、これまでに第３弾までが発売になっています。

第４弾は 10 月末に発行予定です。

＜北海道遺産フレーム切手＞

・制作、発行：　郵便局株式会社北海道支社
・部　数：　3,000 部　※全道の郵便局で発売
・売　価：　1,200 円



第１弾（平成 22 年 12 月発行）



第２弾（平成２３年２月発行）



第３弾（平成２３年６月発行）

キャンペーンその後 ―「お茶で北海道を美しく」積丹半島で清掃活動





８月 20 日（土）、㈱伊藤園北海道各支店の皆さんが積丹半島の海岸での清掃活動を行いました。㈱伊藤園では、昨年度も「お茶で北海道を美しく」キャンペーンの一環で霧多布湿原での清掃活動をされています。

積丹半島の清掃活動の当日朝は、あいにくの雨模様でしたが、昼過ぎから天気も回復し、夏の青空のもと㈱伊藤園の道内各支店の職員やそのご家族約 100 名の皆様により、軽トラック１台分ほどのごみを収集しました。

今回の開催にあたり、多くのご協力をいただいた積丹町役場の皆様、ありがとうございました。

そして、㈱伊藤園の皆様には今回も多くの方にお集まりいただき、本当にありがとうございました。

㈱伊藤園「お茶で北海道を美しく。」キャンペーンサイト
http://www.itoen.co.jp/kirei/hokkaido.html



おでかけガイド ― 北海道遺産・ムラの宝物関連イベントなど

「「農業まつり」と歴史散策・静内ウォーク」「炭鉱遺産と歴史・文化を訪ねる、赤平ウォーク」

JR 駅スタートで散策する JR ヘルシーウォーキング。北海道遺産の「北海道の馬文化」関連施設や「空知の炭鉱関連施設と生活文化」をめぐるコースです。

○「農業まつり」と歴史散策・静内ウォーク
- 開催日：10 月９日（日）
- 開催駅：静内駅
- ルート：競走馬のふるさと日高案内所、放牧風景、御殿山公園　など
- 申込締切：10 月７日（金）

○炭鉱遺産と歴史・文化を訪ねる、赤平ウォーク
- 開催日：10 月 15 日（土）
- 開催駅：赤平駅
- ルート：赤間ｽﾞﾘ山（777 段）、旧住友赤平立坑、赤平炭鉱歴史資料館　など
- 申込締切：10 月 13 日（木）

※上記、共通して
・問合せ・申込：JR ヘルシーウォーキング事務局
（011-219-8641　平日９：00 ～ 18：00）
JR ヘルシーウォーキング HP
http://www.jrhokkaido.co.jp/travel/walking/

第２回どさんこフォーラム（新ひだか町）

北海道和種馬（どさんこ）は、北海道の開拓期に大いなる貢献をしました。時代とともに、どさんこの“馬力”を使う場面は少なくなりましたが、近年、どさんこの優秀な能力が見直されつつあります。今回は、初の試みとして「どさんこ MEETING ～北海道和種馬の流通促進会～」も開催します。

- 日時：１０月２２日（土）・２３日（日）
- 場所：北海道大学静内研究牧場
（新ひだか町静内御園 111）
- 内　容：
（22 日）13 時～ 15 時　ｼﾞｮｯｷｰｼﾞｮｯｷｰ競争
15 時～ 17 時　北大牧場内ﾄﾚｯｷﾝｸﾞ
18 時～ 20 時　もっと語る会
（23 日）９時～ 15 時　どさんこ MEETING
- 問合せ・申込：
北海道和種馬保存協会（北海道獣医師会館内）
担当・白井　TEL：090-6269-7782

事務局だより

協議会の活動 ― 平成 23 年度通常総会を開催

6月 29 日（水）、平成 23 年度 NPO 法人北海道遺産協議会通常総会を開催しました。出席者 15 名、委任状 18 通により総会は成立し、議事は滞りなく承認されました。また、理事・会員との話題の中では、10 周年の今、もう一度活動を盛り立てる必要があるとの意見もありました。

お知らせ① ― 北海道遺産を学ぶ旅「石狩川と縄文人の漁業を学ぶ」

北海道遺産を学ぶ旅「石狩川と縄文人の漁業を学ぶ」（日帰りツアー）を行います。
北海道の母なる川「石狩川」の流域で縄文人はどのように漁業を行っていたのでしょうか。
石狩川流域であり、漁労遺跡が発見された石狩市と江別市で、縄文人の文化を詳しく学びます。

日にち：　10 月 10 日（月・祝）・23 日（日）
時　間：　JR 札幌駅発・9：00 ～ JR 札幌駅着・15：30（予定）
見学場所：　いしかり砂丘の風資料館・国史跡江別古墳群・江別市対雁２遺跡・
　　江別河川防災ステーション・江別市江別太遺跡・江別市郷土資料館
定　員：　30 名
旅行代金：　4,400 円
問合せ・申込：　株式会社シィービーツアーズ　TEL：011-221-0912

お知らせ② ― 北海道遺産パネル展を各所で開催しています

文化の秋ということで、北海道庁１階のパネル展を皮切りに、各所のイベントに参加して北海道遺産パネル展を開催しています。
10月8日（土）～ 10 日（月・祝）には、サッポロファクトリーでのパネル展も予定しています。


9/17 ～ 14　北海道庁１階


9/17 ～ 19　ｻｯﾎﾟﾛｶﾞｰﾃﾞﾝﾊﾟｰｸ

お知らせ③ ― 無料動画配信サイト GyaO! で北海道遺産映像を公開

Yahoo の運営する無料動画配信サイト「GyaO!」にて、北海道遺産映像の公開を開始しました。
季節を問わず北海道遺産 52 件の名場面をご覧いただくことができます。

→GyaO!　北海道遺産のページ　http://gyao.yahoo.co.jp/p/00942/v00001/

★編集後記★

秋の連休週間も終わり、ひと雨ごとに寒さが増してきます。寒くなると出掛けづらくなる方もいると思いますが、色濃い秋の紅葉や、北海道らしい冬の風景を楽しめるのも北海道に住んでこそ。道内各所の遺産地域でも冬らしい美しい景色や、ラーメン、石狩鍋などの食文化を楽しむことができます。
ぜひ、冬も各地の北海道遺産へ足を運んでいただければと思います。

NPO 法人北海道遺産協議会
〒060-0001　札幌市中央区北１条西５丁目北一条ビル５階
TEL：011-218-2858 ／ FAX：011-232-4918
E-mail：info@hokkaidoisan.org　HP：http://www.hokkaidoisan.org/
ブログ：http://hokkaido13.exblog.jp/　ツイッター：http://twitter.com/hokkaidoisan